

博士後期課程(博士) / 看護学 / 特別研究科

目コード:300013

特別研究(臺) Special Research

担当教員	臺 美佐子				
実務経験					
開講年次	-	単位数	-	授業形態	講義・演習
必修・選択	-	時間数	-		
該当ディプロマポリシー	(1)	◎	(2)	○	(3) ○
Keywords	看護理工学、がん、リンパ浮腫、蜂窩織炎、スキンケア、社会実装、文献検討、研究計画書、論文作成				
学習目的・目標	<p><学習目的> 看護理工学に基づき、がん治療後の合併症に対するケア技術の学問的発展と社会実装に貢献しうる研究者を育成する。</p> <p><学習目標> 臨床の課題やニーズを明確化し、国内外の文献レビューを基に研究課題を見出したうえで、看護実践および学問的発展に資する革新的なケアイノベーションと新たな知見の社会実装につなげる博士論文を作成する。</p>				
授業計画・内容	1. 研究の意図と研究課題の決定 2. 研究計画の立案 3. 研究計画書の作成 4. データ収集・分析の討議 5. 中間報告 6. 論文の作成 7. 論文審査 8. 論文の公表				
教科書	なし				
参考図書等	適宜紹介する				
評価方法・基準	博士論文の完成度 100%				
関連科目	成人看護科学特論、成人看護科学演習A、成人看護科学演習B				
教員から学生へのメッセージ	看護実践から生まれる臨床課題を大切に、看護理工学の多様な手法を活用してケアイノベーションの創出を目指すとともに、看護学研究の可能性の広がりを実感できるこの素晴らしい学問をともに楽しみましょう。				